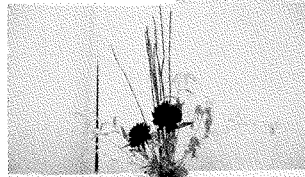
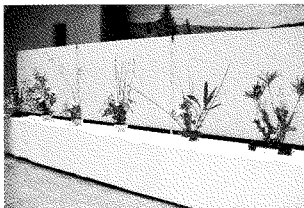
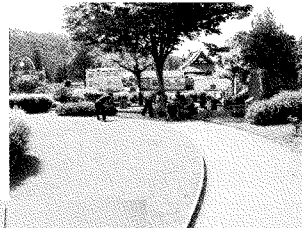




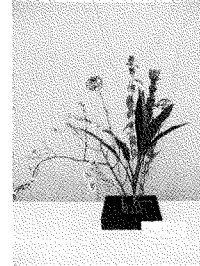
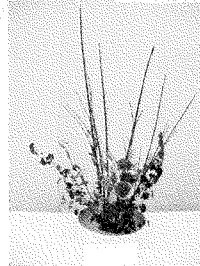
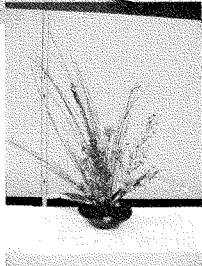
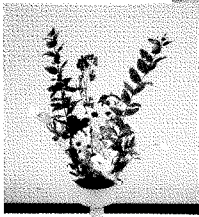
ちからこぶ

福祉通信「ちからこぶ」2010年12月号 しもだ つとむ 下田 勉 書

高齢者生きがい活動 お花を楽しむ会



今年は、6名の方が文化祭に
出品されました。



地域福祉事業の一つに「高齢者生きがい活動」として『お花を楽しむ会』があります。この会は、月1回第3水曜日に講師の方に来ていただいて活動をしています。

普段は、町地域福祉センターでお花を生けていますが、年に1回外出して自然に触れながらお花を楽しんだり、お花を生けています。また、1年間の活動の成果を見ていただくために、中央公民館主催の文化祭にも出品しています。

『お花を楽しむ会』は、毎月第3水曜日町地域福祉センターが会場です。参加費はお花代600円程度ですので気軽にご参加ください。

お問合せは、山ノ内町社協事務局(電話：33-1105 有線：2038)です。

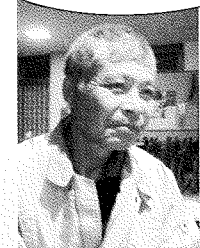
この人に注目
しもだ つとむ
下田 勉 さん

今月の表題を書いていたのは、『お花を楽しむ会』講師の下田勉さんです。

下田さんは、「お花を楽しむ会」ができて以来、10年以上講師として携わっていただいております。「自分でもこんなに長く続くとは思わなかった。来てくれる生徒さんも長く続いているので、お花の魅力をわかってきてくれると思う。流派にこだわらず、苦勞することなく自由に花を挿し、楽しく気持ちよく、自分でキレイだなあと感じるように生けて、また、それを見た人がキレイだなあと心が癒されるように、花を通して豊かな心になることを知ってもらいたい。」と話してくださいました。

下田さんは、中野警察署や中野駅にボランティアで生け花を置き、感謝状などをいただいたそうです。「花を家族に見立て、調和が取れた家庭をイメージしてもらい、幸せな家庭になればいいなと思う。お花を見ることで『救いの花』となれば…」と、見た目だけでなく深い魅力を教えていただきました。下田さんのお話を思い出しながらイメージしながら生け花をみたり、自分でもお花を挿してみたいと思います。

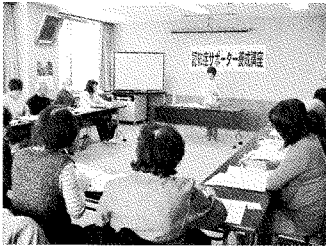
これからも、お元気で花の魅力を広めていってください。



*福祉通信『ちからこぶ』は、再生紙を使用しています。

News

認知症サポーター養成講座



平成22年11月5日(水)から始まり全3回に渡り実施しました。

講師に全国キャラバンメイト春原春美さんをお迎えし、認知症とはどういうものか学習しました。また、認知症を知るという目的でグループホームの施設体験を行いました。

認知症は誰にも起こりうる脳の病気であること、早期(発見・診断・治療)が大切であること、専門医療機関への受診が必要、ということ学びました。

認知症の方、その家族の方に認知症サポーターとして何が自分にできるのか、グループワークを通して今後に生かせる活動を話し合いました。

- ・サポーターとして思いやり、優しさを持って「心」で接したい。
- ・「認知症の人」ではなく「認知症という病気を持った人」で偏見を持たない。
- ・温かい目で見守る。
- ・自分なりにできる簡単なことから始めたい。
- ・地域でできることを探し、何かお手伝いしたい。
- ・あいさつや声をかけ合って、お話をしてあげたい、聞いてあげたい。

など沢山の意見が出ました。

今回18名の方が受講され、認知症サポーターの証となる「オレンジリング」と受講証が渡されました。誰もが安心して暮らし続けることができるように、地域づくりのためにも何かお手伝いをしたいと同じ思いをよせている仲間「オレンジリング」という名前のボランティアグループが結成されました。一人一人いきの長い活動を願っております。



一緒に楽しもう～余暇活動～



余暇活動は、地域福祉事業の一つで「知的障がい者社会参加事業」で、年間6回開催を予定しております。

平成22年11月21日(日)によませ活性化センターにて、「一緒に楽しもう～余暇活動」として、スポーツ教室を実施しました。総勢18名が集まり、フルーツバスケットと卓球をしました。

フルーツバスケットでは、次に座る椅子を狙って足早に移動をする人、運良く隣のイスが空き移動距離が少なかった人、イスを譲り合う人と各々に楽しみました。自分から質問をしたいからと中央に積極的に出てくる人もいれば、気付けば何回も質問役になっている人もいて「何を聞けば良いの??」と質問切れになり一生懸命考えていた人もいました。

休憩をしてからは、「バン卓球」をしました。通常の卓球台・ラケットではなく、卓球台の代わりに会議用の机を使い、ラケットの代わりに書類を挟む「書類板」で行いました。チーム対抗でラリー対決をしたら、意外にもラリーが繋がらず悪戦苦闘しながらも懸命にピンポン球を追いかけました。



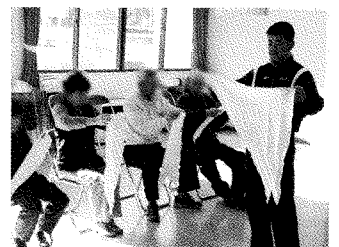
日本赤十字奉仕団研修



平成22年11月27日(土)町文化センターにて、奉仕団研修が行なわれました。

今回の研修は、日赤救急法指導員の方に来ていただき、キズの当て等について講義をしていただきました。「出血により体内の3分の1の血液が出てしまうと生命に危険がある」ことを教えていただきました。傷口には感染症を防ぐためにも直接触らない、止血するときには血液に触れないようにゴム手袋や買い物袋などを使用する、傷口に直接ガーゼやハンカチなどでなど止血するなど、ご存知の方は多いと思いますが、再確認できたのではないかと思います。

また、実際に三角巾を使った応急処置を教えていただきました。使い方によっては形を変えて使うことができます。三角巾のほかにも、風呂敷や大判のハンカチ、バンダナなど代用品として使うことができます。



日本労働組合総連合会長野県連合会より 軽自動車をいただきました！！



平成22年10月28日(木)に社協会長が、
車輛寄贈式に出席しました。

山ノ内町社協職員労働組合の声がけで応募し、
連合長野より軽自動車をいただきました。この車は「連合長野ふれあい号」として、
町内を駆け巡ります。



赤い羽根の共同募金にご協力ありがとうございました。



総額 2,093,582 円 (平成22年11月24日現在)

街頭募金や個別募金にご協力いただき、ありがとうございました

△▼△ 戦没者遺児による慰霊友好親善事業への参加募集 △▼△

戦没者遺児に対する慰籍^{いしや}の一環として、父を国に捧げた戦没者の遺児が、一度は亡き父の眠る地に赴き心ゆくまでの慰霊追悼を行うとともに、現地の方々との友好親善を深めることを目的としたものです。※なくさめ、いたわること

事業実施20周年記念事業として洋上慰霊を計画いたしましたので、関係遺児の方々の多数のご参加をお待ちしております。なお、参加希望者が募集人数を上回る場合は、本部にて選考させていただきます。先着順ではありませんが、お申込みはお早めをお願いします。

>>募集要項<< 予定区域：マリアナ諸島

- ・予定期間：平成23年2月2日(水)～8日(火) 6泊7日
- ・募集人数：2班編成で合計40人 (A班＝グアム島・サイパン島、B班＝サイパン島・テニアン島)
- ・参加資格：戦没者の遺児 ※実施地域周辺の公海上で戦没された方の参加はできません。
- ・参加費用：遺族会事務局等にお問合せください。
- ・申込方法：山ノ内町遺族会へお申込みください。
- ・その他：
 - ・集合場所は、洋上慰霊は神戸、その他は東京集合とする。
 - ・集合場所にて結団式及び渡航手続き、説明会を行います。
 - ・集合場所までの交通機関等の手配はご自身で行ってください。(自己負担)
 - ・各地域の班分けについては、事務局で行いますので、参加される方は班を選ぶことはできませんので、予めご了承ください。
- ・お問合せ：町社会福祉協議会 電話：33-1105 有線：2038

～ 地域福祉係より ～

地域福祉係では、一人暮らし高齢者の方を対象に、ボランティア連絡協議会の方々に作っていただいた巾着袋を、配らせていただいております。いろいろなお話を聞かせていただき、顔見知りになれただけでも、嬉しく思います。お留守の方もいらっしゃいましたが、「巾着、ありがとうございました。」等の電話をいただき、また、お気持ちのこもったハガキもいただきました。誠に、ありがとうございます。これからも、何度かお邪魔させていただきますが、よろしくをお願いします。

12月

～社協の予定～

8	水	
9	木	・ほのほのランチ ・ISO更新審査
10	金	・脳元気教室 ・ボラ連年末掃除 ・湯河原ぬくもりの会(クリスマス会)
11	土	・上条区おたっしや会
12	日	・本郷ふれあいの日
13	月	
14	火	・結婚相談所
15	水	
16	木	・ほのほのランチ
17	金	・脳元気教室
18	土	全館クリーニングの為、福祉センターは休館です
19	日	手をつなぐ育成会クリスマス会 (町文化センター)
20	月	
21	火	・結婚相談所
22	水	介護者リフレッシュ教室 (フラワーアレンジメント)
23	木	天皇誕生日 デイサービス・配食等 営業 《ほのほのランチはお休みです》
24	金	・脳元気教室
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	・結婚相談所
29	水	・お花を楽しむ会
30	木	《ほのほのランチはお休みです》 デイサービス・配食等 営業
31	金	おせち料理配達
1月	1	元旦
2	2	
3	3	
4	4	・結婚相談所
5	5	
6	6	・ほのほのランチ

デイサービス
お楽しみ会

デイサービス
配食・訪問入浴
休業

☆ご寄付をいただきました☆
みなさまのご芳志に心より御礼申し上げます



あおぞら広場実行委員会 8,300円
(実行委員長:渡辺 貴子様)

文化祭参加団体より売上金の一部からご寄付をいただきました。

お寄せいただいた寄付金については、福祉基金に積立し、その果実を福祉事業に役立たせていただきます。なお、この他にも、たくさんの方から、雑巾おむつなどのご寄付をいただきました。お名前は略させていただきますが、お許し願います。温かいご厚志、誠にありがとうございます。

TAKEZOUの4コマ漫画

～生活に笑いをお届けします～

ヤツタ!!日本銅メダル!!
先日行なわれた世界バレーで
日本女子バレーが悲願のメダル
を獲得しました。

世界バレーとしては32年ぶりの
メダル獲得でした。

① ちなみに26年前:
私は4才でした。
32年ぶりだと:
ちようど生まれた年です。
必死で著作
しています!

② 世界バレーとしては32年ぶりの
メダル獲得ですが、オリンピック
など全部ひっくるめて考えれば、
一九八四年のロサンゼルスオリ
ンピック以来26年ぶりのメダル
獲得でした。

③ さて次回の女子バレーのメダル
獲得は何年後でしようか?
おめでと

④ どうも
おめでと

その時私は何才かな?頭はハゲているかな!!
たけぞう四コママンガは続いているかな!!
こころ期待!

お正月に話題となる「福袋」。何が入っているか分からずウキウキする気持ちで毎年買っていますが、その福袋も、最初から展示してある物から好みで選ぶもの、お正月に並ばなくてもインターネットで購入ができる等、今年は変わってきているようです。自分で選ぶと、どうしても似たような服を選びがちです。ちょっと冒険する気持ちを残しておいてもらえると嬉しいなと思います。(M)

社是 安全・尊厳・満足 =地域住民のみなさまと共に歩む社協=

●福祉通信ちからこぶ 平成22年12月8日発行 ●発行者 社会福祉法人山ノ内町社会福祉協議会
●〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町大字平穏3371-2(山ノ内町地域福祉センター内) TEL.0269-33-1105 FAX.0269-33-8413
●URL <http://www.honobono-shakyo.or.jp> ●E-mail info@honobono-shakyo.or.jp ●印刷 うさぎや印刷